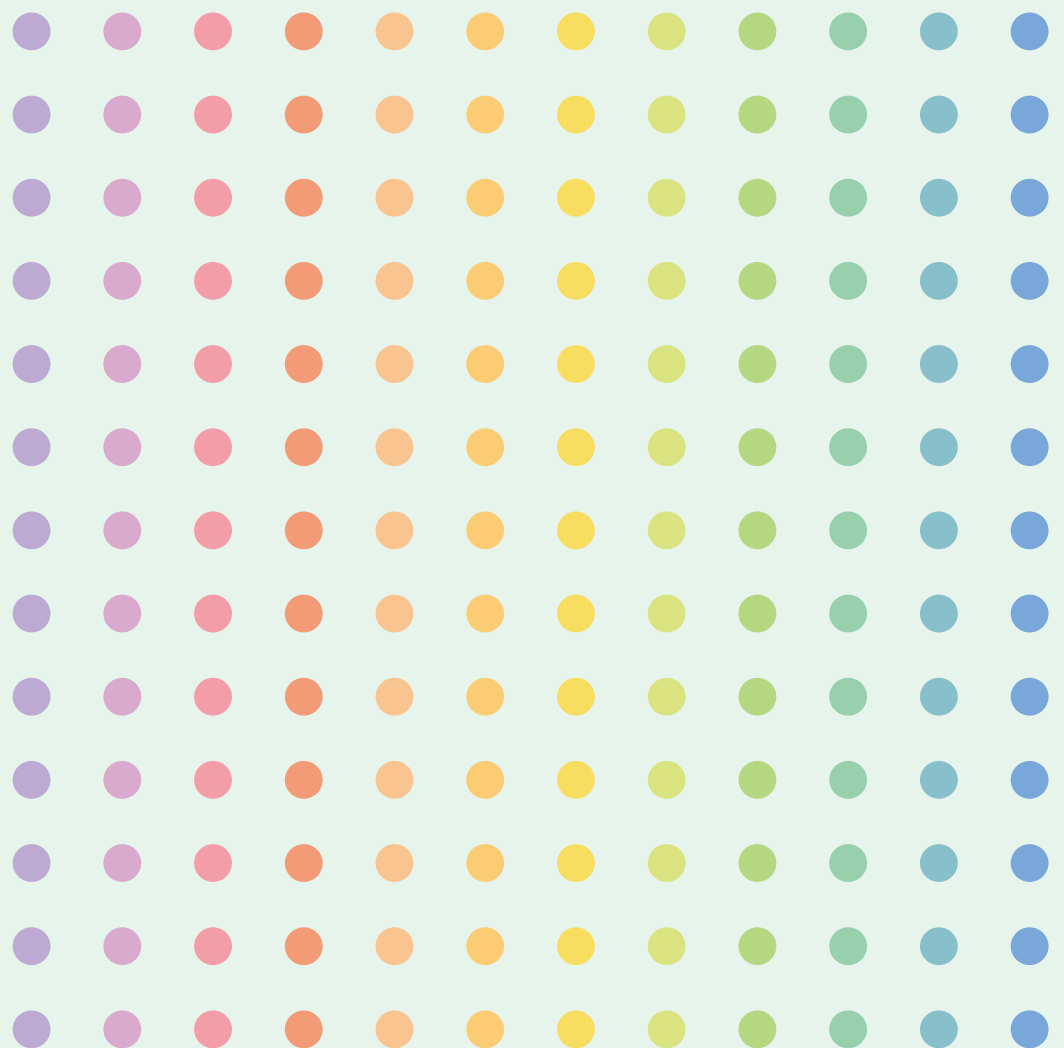


NARA CHUO SHINKIN BANK REPORT 2016.9



多様な顧客サポート力を強化して、 地域内における存在感・信頼感の向上を目指します。

当金庫は昭和23年の創業以来「常に地元の皆さまと共に、地域の発展に貢献する。」という理念の下、協同組織の金融機関として、主に預金と融資を通じて社会的役割を果たしてまいりました。また、金融サービスの提供以外にも、地域社会の一員としてCSR(企業の社会的責任)活動にも積極的に取り組んでおります。こうした永年にわたる実績の積み重ねで得た、地域の皆さまからの信用・信頼は、目には見えない形ではありますが、当金庫にとって何物にも代え難い大きな財産となっております。

ちゅうしんサポート力強化 2015 (第9次3ヶ年計画・平成27年度～平成29年度)

計画理念

地元を知り尽くした地域のベストパートナーとして、多様な顧客サポート力を強化して、地域内における存在感・信頼感の向上に、果敢に取り組む。

基本方針

1. 支援力・営業基盤の強化 2. 経営力・内部管理態勢の強化 3. 組織力・人材力の強化

本計画の理念のとおり、信用金庫としての役割の原点に立ち返り、多様な顧客サポート力を強化して、地域内における存在感・信頼感の向上に、一層努めてまいり所存でございます。そして、地元を知り尽くした地域のベストパートナーとして、何かあれば、まず「ちゅうしん」とお客様から言っていただけますよう、地域から選ばれる信用金庫を目指して、役職員一同真摯に取り組んでまいりますので、今後も、変わらぬお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

地域社会の再生・活性化をめざして

地元が活性化することが、ちゅうしんの願いです。

—平成28年度 地域密着型金融への取組み—

地域金融機関としての独自性・特性を活かした取組みを通じて、主体的にあるいは、地域との連携を深めながら、地域内の様々な課題を解決していくことにより、頼れる金融機関として、存在感を高めることをめざしています。

「ちゅうしんサポート力強化2015」の、基本方針の一番目に「支援力・営業基盤の強化」を掲げ、中小企業における「起業・創業・成長・衰退・再生」といった様々なライフステージでの課題解決・成長支援等の取組みを強化し、地域活性化や地域の持続的な発展に繋ぐことと考へ、地域密着型金融の深化を図ってまいります。

<地域密着型金融重点目標>

1. お取引先企業に対する
コンサルティング機能の発揮
2. 地域の面的再生への
積極的な参画
3. 地域やお客様に対する
積極的な情報発信

ちゅうしん地域中小企業振興助成金制度

起業・新規事業展開を目指す奈良県内中小企業の応援団として、地域経済の活性化に向けての取組みを一層強化することを目的に「ちゅうしん地域中小企業振興助成金制度(愛称:グッドサポート)」を平成20年6月に創設、今年で9回目を迎えることができました。毎年県内全域のたくさんの企業、団体からエントリーを頂いております。

また、この助成金制度創設、運営、審査に関して奈良県をはじめ外部関係諸団体との連携を強化し、各団体からの協賛、協力を得ております。



回数	応募先数	助成先数	助成総額	グッドサポート大賞テーマ
第1回(平成20年度)	83先	11先	900万円	部分非伸縮ニット技術による新規衣料の事業化
第2回(平成21年度)	77先	7先	500万円	国内初の耳鼻科用検体採取機器の商品化
第3回(平成22年度)	79先	9先	700万円	高性能・レアメタルフリー積層型圧電アクチュエータの開発
第4回(平成23年度)	92先	9先	710万円	革新的高速混練造粒機の電池業界への製造・販売
第5回(平成24年度)	105先	9先	710万円	新しい紙おむつ廃棄用テープの開発
第6回(平成25年度)	97先	10先	810万円	発泡ウレタンを含浸したフラップホイールの開発事業
第7回(平成26年度)	118先	10先	780万円	医療機器(構成小物)の新規加工技術構築
第8回(平成27年度)	93先	10先	810万円	ファクトリー化による贈答品市場の需要獲得
計	744先	75先	5,920万円	

特別協賛

●奈良県

協賛

- 国立大学法人奈良女子大学
- 公立大学法人奈良県立大学
- 奈良県中小企業診断士会
- 奈良県商工会連合会
- 奈良経済産業協会
- 国立奈良工業高等専門学校
- (公財)奈良県地域産業振興センター
- 奈良県商工会議所連合会
- 奈良県中小企業団体中央会

審査委員会

- 国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学
- 国立大学法人奈良女子大学
- 国立奈良工業高等専門学校
- (公財)奈良県地域産業振興センター
- 奈良県産業振興総合センター
- 奈良新聞社
- 公立大学法人奈良県立大学
- 奈良県中小企業診断士会
- 奈良中央信用金庫

半期情報の開示について

当金庫の平成28年度上期(平成「経営の透明性」の確保を目的に、

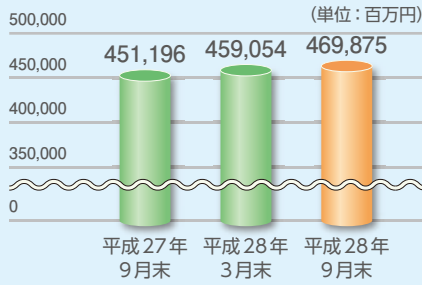
預金・貸出金の状況

預金は、年間増加額が186億円、
貸出金は、30億円とともに好調に増加しました。

預金

年金・給与振込口座の獲得増強や夏、冬のボーナス定期預金がお客さまから好評をいただき、個人預金は堅調に推移しました。お客さまが当金庫の健全性を高く評価していただいたことによる「信頼の証」でもあると思っております。

■ 預金残高の推移



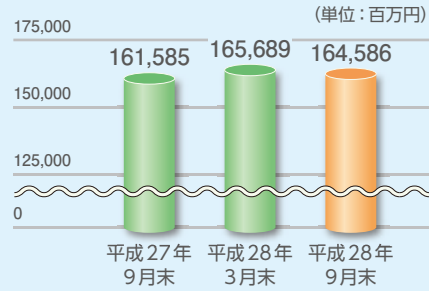
(単位:百万円)

区分	平成27年9月末	平成28年3月末	平成28年9月末	年間増減額	年間増減率
預金残高	451,196	459,054	469,875	18,679	4.13%

貸出金

個人のお客さまに対しては住宅ローン、マイカーローンを積極的にご提案、また、事業先向けの提案型融資の推進などにより、貸出金は好調に推移しました。

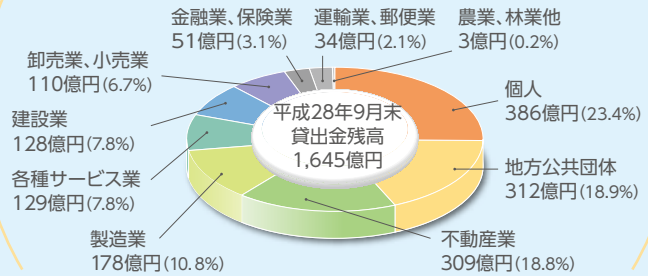
■ 貸出金残高の推移



(単位:百万円)

区分	平成27年9月末	平成28年3月末	平成28年9月末	年間増減額	年間増減率
貸出金残高	161,585	165,689	164,586	3,000	1.85%

■ 業種別貸出金内訳



収益の状況

厳しい経営環境の中、2億45百万円の
当期純利益を確保できました。

日本銀行によるマイナス金利政策の導入もあり、超低金利が続く厳しい経営環境の中、資産の健全化を図りつつ、当期純利益は、2億45百万円を確保しました。

■ 上期収益状況

(単位:百万円)

区分	平成27年9月期	平成28年9月期
業務純益	687	364
経常利益	1,023	362
当期純利益	802	245

有価証券の時価情報

安全性を重視した効率的な運用が基本スタンスです。

お客さまからお預かりした大切な資金(預金積金)は、地元へのご融資のほか、安全性を重視し、慎重かつ効率的な有価証券による運用を行っています。

■ その他有価証券で時価のあるもの

(単位:百万円)

区分	平成28年3月末					平成28年9月末				
	時価	帳簿価額	評価差額		うち損	時価	帳簿価額	評価差額		うち損
その他有価証券	212,790	206,425	6,364	7,474		1,109	209,684	204,623	5,060	
株式	2,641	2,387	254	340	86	2,225	2,151	73	247	174
債券	125,122	120,551	4,570	4,620	49	122,586	118,240	4,345	4,367	21
その他	85,026	83,486	1,539	2,513	973	84,872	84,231	641	1,966	1,325

(注) 1.「評価差額」は、帳簿価額(償却原価法適用後、減損処理後)と時価との差額を計上しております。
2.上記の「その他」は、外国証券、投資信託、その他の証券及び買入金銭債権です。

■ 時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券

(単位:百万円)

区分	平成28年3月末	平成28年9月末
	帳簿価額	帳簿価額
子会社・子法人等株式	—	—
非上場株式	181	181
非上場その他の証券	—	—
合計	181	181

■ 売買目的有価証券、満期保有目的の債券で時価のあるもの、子会社・子法人等株式及び関連法人等株式で時価のあるもの…該当ありません。

28年4月1日～9月30日)の業況等についてお知らせいたします
 今後も積極的な情報開示に努めてまいります

自己資本(比率)の状況

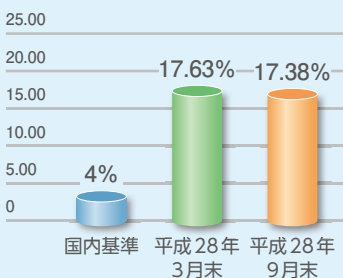
着実に利益を積み上げ、自己資本額は338億円、
 自己資本比率は17.38%と、引き続き健全な水準となりました。

自己資本比率は、金融機関の健全性を判断する重要な指標で、当金庫の17.38%という数字は、ちゅうしんの財務体質が、健全であることの証明です。

なお、自己資本額(※)は338億15百万円となっております。

※主に、創業以来67年間に亘って、毎年計上した利益等をコツコツと積み上げたものです。

■ 自己資本比率の推移



(単位:百万円)

区分	平成28年3月末	平成28年9月末
自己資本比率	17.63%	17.38%
自己資本額	33,582	33,815

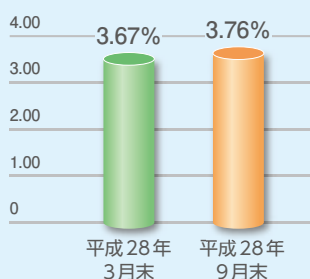
不良債権の状況

不良債権比率は、3.76%と、
 引き続き3%台の低水準を維持しております。

当金庫ではかねてより資産の良質化に取り組んでおります。平成28年9月末の不良債権額は、前期比1億26百万円増加し、62億32百万円(金融再生法ベース開示債権額)となりました。その結果、不良債権比率は、0.09%上昇し、3.76%となりましたが、引き続き3%台の低水準を保っております。

なお、不良債権に対しましては万全な引き当てを行っており、不良債権が当金庫の経営に及ぼす影響は全くありません。

■ 不良債権比率の推移



■ 金融再生法ベースの債権区分による開示

(単位:百万円)

項目	平成28年3月期	平成28年9月期
金融再生法 [※] の債権区分の不良債権(A)	6,105	6,232
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	326	315
危険債権	4,905	5,262
要管理債権	873	653
保全額(B)	5,660	5,906
貸倒引当金(C)	1,320	1,497
担保・保証等(D)	4,340	4,409
保全率(B)/(A)(%)	92.71%	94.78%
担保・保証等控除後債権に対する引当率(C)/((A)-(D)) (%)	74.80%	82.15%

(注)貸倒引当金は個別貸倒引当金及び要管理債権に対して計上している一般貸倒引当金の合計額です。

注記

このレポート作成に際しましては、原則として本決算と同様の方法で計数の集計を行っております。但し、平成28年度上期末の償却・引当額は「金融再生法ベースの債権区分による開示」における簡便方法による自己査定結果を反映させ、当金庫の基準により計上しております。

お取引企業へのサポート活動

当金庫のお取引企業で構成された異業種交流、研鑽組織である「ならちゅうしん経営研究会」および「ちゅうしんビジネスクラブ(略称CBC)」を中心に経営サポートを行っております。



※会員相互のビジネスパートナー探し、販路の拡大等を目的として、
 ちゅうしんビジネスクラブ専用のホームページを開設しています。

<http://www.shinkin.co.jp/businessclub/index.html>

ならちゅうしん経営研究会

(昭和63年発足 会員企業数31社)

企業経営に役立つセミナー、
 視察等も実施しています。

ならちゅうしん経営研究会では様々な経営課題について月例会で検討、研修や視察等を実施しています。例会回数も通算300回を超えるなど、同研究会の歴史を物語っています。

ちゅうしんビジネスクラブ

(平成3年発足 会員企業数317社)

お取引企業のニーズへの対応、問題解決に
 お客様と一緒に取り組んでいます。

お取引企業からの各種相談やニーズに対し専門の知識を有した職員が親身に対応すると共に経営、金融、税務、IT、事業承継等に関するタイムリーな情報提供も行っています。また、経営者の皆さま向けのセミナーや講演会、経営者の奥様向けの視察研修も好評です。

地域社会の活性化に貢献できますよう、積極的にさまざまな活動に取り組んでいます

NPOやボランティア団体のサポート

- **「NPOローン」** (平成12年創設)
全国の信用金庫として初のNPO法人向けの融資制度です。
- **「なら・ちゅうしん基金」** (平成13年設立)
役員個人と信用金庫本体からのマッチングギフト方式で拠出金を積み立て、各方面の社会貢献に役立っています。



- **「なら・みらい創造プロジェクト」** (平成15年創設、24年リニューアル)

奈良NPOセンターと協働で奈良を元気に活性化するコミュニティファンド“なら・未来創造基金”を平成15年に創設し、23年度までの9年間に57団体に対して、1300万円の活動資金や研究資金をサポートしてきました。平成24年度からは奈良県の地域貢献サポート基金のスキームを活用し、地元のNPOやボランティア団体を応援する「なら・みらい創造プロジェクト」として実施、毎年5つの団体をサポートしています。



第5回「なら・みらい創造プロジェクト助成金贈呈式」(浪越副知事)(高田理事長)

28年度助成団体

- 特定非営利活動法人 住民の力
- 特定非営利活動法人 ならチャレンジ
- 緑友会
- 特定非営利活動法人 スペシャルオリンピックス 日本・奈良
- 特定非営利活動法人 奈良県自閉症協会

※「なら・みらい創造プロジェクト」の原資は「なら・ちゅうしん基金」で賄われています。

- **「なら・ソーシャルビジネスコンテスト」への参画** (平成23年度～)

地域行事・まちおこし行事

- **「田原本ぎおん祭り」** (毎年7月)
- **県内各市町村、商工会等のイベントへの協賛・協力** (通年)

環境保護・リサイクル

- **「クリーンキャンペーン」**
全店から多くの役員が休日に集まり、地元の市・町への感謝の気持ちを込めて支店所在地の周辺地域の清掃活動を実施しています。



- **再生可能エネルギーの普及促進** (平成26年度～)

再生可能エネルギーの普及を目指す(一社)地域未来エネルギー奈良の活動に賛同し、太陽光発電施設への出資や人的参画も行っています。



(恋の窪未来発電所@ならコープ) 平成27年度年間発電量 54,256kWh

- **川上村での植樹活動** (平成27年度～)

吉野川の源流にある川上村が取り組んでおられる水源環境保全事業に協力し、当金庫の役員が大滝ダム周辺の白屋地区に山桜や紅葉など十数種類の幼木を植樹。県内の水源保全・景観保全のための地域貢献活動を展開しています。

※この植樹活動の原資は「なら・ちゅうしん基金」で賄われています。

- **「使用済み切手の収集」** (通年)
- **クールビズの実施** (毎年5～10月)

子育てサポート・健康サポート

- **『なら子育て応援団』多子世帯応援隊** (平成17年入団)
- **同、赤ちゃん応援隊** (平成19年入団)
- **『関西子育て世帯応援事業』へ協力**
- **『こども110番』** (通年)
- **『奈良県がん検診応援団』への参加** (平成22年入団)



「なら子育て応援団」



チャリティー

- **共同募金協力型の飲料自動販売機の設置**
- **チャリティーコンサートの開催** (平成3年より)

6月の「信用金庫の日」に時期をあわせ、地元のホールにプロの音楽家を招きコンサートを開催。平成28年度は、チャリティー募金を熊本地震災害復興支援金として日本赤十字社奈良県支部に寄付いたしました。



「チャリティー募金贈呈式」
左/日赤奈良支店富岡事務局長

カルチャー

- **「ちゅうしんカレッジ講座」** (例年11月)
今回で24回目を迎えた「ちゅうしんカレッジ講座」は、フリーパーソナリティの角淳一氏をお招きし、大盛況となりました。(平成28年11月14日)

最近の講師

辰巳 琢郎 氏 (平成27年度講師) 草野 仁 氏 (平成25年度講師)
小倉 智昭 氏 (平成26年度講師) 桑原 征平 氏 (平成24年度講師)

障がいのある人たちへの支援

- **養護学校卒業生デザインのペンスタンドをサービ**
ス品に採用 (6月)
- **「特別支援学校アート展2016」に協賛** (8月)
県内の特別支援学校の生徒さんの美術作品を一堂に集めたアート展に協賛しました。
- **奈良県立高等養護学校等との交流推進**
・生徒さんがクリーンキャンペーンに参加
・生徒さんが「ならちゅうしん経営研究会」総会の受付を担当
・生徒さんの美術作品展を本店ロビーで開催



養護学校卒業生デザインのペンスタンド

その他

- **全役職員が認知症サポーター養成講座を受講** (平成23年度～)
- **「あいサポーター研修」を受講** (平成25年度)
- **平成28年度「不当要求防止責任者講習」の実施** (平成28年9月12日)
反社会的勢力への取組強化の一環として警察関係機関と連携して営業店長を対象とした「不当要求防止責任者講習」を実施しました。これまでの受講者数は延べ321名となりました。

平成28年度上期の主なできごと（平成28年4月～9月）

- 4.12 お取引企業を対象に新入社員セミナーを実施しました。参加人数:15社39名
- 6.1 夏のキャンペーン定期「夏トク定期預金2016」を発売しました。
- 6.4 第24回ちゅうしんチャリティーコンサートを開催しました。出演:円広志（写真①）
- 6.7 チャリティーコンサート収益金と役員からの募金をあわせ「熊本地震災害復興義援金」として日本赤十字社奈良支部を通じて被災地に寄贈しました。また、チャリティーとは別枠で金庫本体からも「熊本地震災害復興義援金」100万円を寄贈しました。
- 6.13 ますが支店を新築移転オープンしました。（写真②）
- 6.17 第67期通常総代会を開催しました。
- 6.20 信金中央金庫代理貸付との併用型融資商品「ちゅうしん・ハイパー500」を発売しました。
- 6.27 終身保険「ふるはーとF（全期前納タイプ）」を発売しました。
- 7.1 「ちゅうしん職域サポート制度」の取扱を開始しました。
- 7.5 ちゅうしんビジネスクラブ（CBC）による企業視察（淡路島・（株）キド）を実施しました。
- 7.16～17 田原本ぎおん祭で「ちゅうしんの夕べ」と「ちびっ子広場」を開催しました。
- 7.20 第5回「なら・みらい創造プロジェクト」の助成5団体が決定し、助成金の贈呈式がありました。
- 7.20 ならちゅうしん経営研究会総会を開催しました。また、総会受付の仕事を養護学校の生徒さん3名に手伝っていただきました。
- 7.21 次世代の経営者を対象に第三期「ちゅうしんビジネススクール」を開講しました。参加人数:26名
- 8.5～16 特別支援学校アート展2016に協賛しました。前期:奈良県文化会館 後期:県立医大附属病院 /22～28
- 9.1 第9回ちゅうしん地域中小企業振興助成金制度“グッドサポート”の募集を開始しました。
- 9.12～16 年金受給者を主な対象に「ワクワクバスツアー（岐阜・長良川温泉方面）」を実施しました。（写真③）
- 9.12 反社会的勢力への取組強化の一環として、役員32名が「不当要求防止責任者講習」を受講しました。
- 9.27 田原本町と「地方創生に関する包括連携協定」を締結しました。（写真④）



① 6月4日
チャリティーコンサート（出演:円広志）



② 6月13日
ますが支店新築移転



③ 9月12日～16日
ワクワクバスツアー（長良川温泉）



④ 9月27日
田原本町と「地方創生に関する包括連携協定」調印式

外部機関によるCSRの評価

- 全国信用金庫協会
 - ・ちゅうしんNPOローンの創設：信用金庫社会貢献賞 特別賞（平成14年）
 - ・なら未来創造基金の創設：地域再生しんきん運動優秀賞（平成17年）
- 奈良県地域温暖化防止活動推進センター
 - ・ヒマラヤ桜の植樹：地域環境貢献賞・匠の知恵（平成21年）
- 近畿財務局
 - ・ちゅうしん地域中小企業振興助成金制度：地域密着型金融顕彰（平成21年）

・同じ事業で複数回受賞しているものは最新の年度を表示（※印）しています。

- 地域再生大賞実行委員会
 - ・ちゅうしん地域中小企業振興助成金制度：優秀賞（平成24年）
- 奈良県
 - ・なら・みらい創造プロジェクト：社会貢献活動に対する感謝状（※平成28年）
- 奈良県社会福祉協議会
 - ・チャリティーコンサート：チャリティー募金に対する感謝状（※平成26年）
- 公益社団法人なら犯罪被害者支援センター
 - ・チャリティーコンサート：チャリティー募金に対する感謝状（平成27年）

お客様へのよりよいサービス提供をめざして

当金庫では、“お客様への感謝の気持ちを忘れず”“お客様に満足と喜びを”を目標とした金庫づくり、店舗づくりをすすめておりますが、それにはお客様からお寄せいただく「声」が欠かせません。皆様からの貴重なご意見・ご要望をお待ちしております。

奈良中央信用金庫 苦情相談窓口（コンプライアンス統括部）
TEL 0744-33-3318 受付時間 平日 午前9:00～午後5:00
FAX 0744-33-3801 24時間受付

なお、「当金庫における苦情処理措置・紛争解決措置等の概要」は、当金庫ホームページ内「金融ADR制度への対応」に掲載しております。

奈良中央信用金庫
ホームページお問い合わせ
24時間受付中



『あなたのご意見・ご要望をお寄せください』
<http://www.narachuo-shinkinbank.co.jp>

とってもオトクでベンリな“ちゅうしんのキャッシュカード・ICキャッシュカード”
当金庫のキャッシュカード・ICキャッシュカードを当金庫のATMで利用（入出金）された場合

ATMは、1年365日年中無休で終日手数料0円

